

平成30年度市内5公園放射線測定結果

測定日	天候	高さ (m)	測定値(マイクロシーベルト/時)				
			日吉台中央公園	新木戸大銀杏公園	獅子穴公園	富里中央公園	葉山公園
			芝生	芝生	芝生	芝生	芝生
平成30年 4月1日	晴	0.05	0.06	0.07	0.05	0.05	0.04
		0.5	0.05	0.07	0.05	0.04	0.04
		1	0.06	0.07	0.05	0.04	0.04
6月1日	晴	0.05	0.06	0.06	0.05	0.05	0.04
		0.5	0.06	0.07	0.05	0.04	0.04
		1	0.06	0.06	0.05	0.04	0.04
10月2日	晴	0.05	0.05	0.05	0.04	0.05	0.03
		0.5	0.05	0.05	0.04	0.05	0.03
		1	0.05	0.05	0.04	0.04	0.03
平成31年 1月9日	晴	0.05	0.06	0.05	0.05	0.04	0.02
		0.5	0.05	0.06	0.05	0.04	0.03
		1	0.05	0.06	0.05	0.04	0.03

富里市(公園)年間被爆量 1ミリシーベルト = 1000マイクロシーベルト = 0.1マイクロシーベルト毎時

計算式(平成29・30年度計測最大値0.07マイクロシーベルト)

0.07マイクロシーベルト毎時=1.68マイクロシーベルト(24時間)

1.68マイクロシーベルト(24時間)×365日=613.2マイクロシーベルト(年間)

613.2マイクロシーベルト(年間)÷1000マイクロシーベルト=0.6132ミリシーベルト

環境省発表数値(全国平均基準)	富里市実測値	(参考)係数適用後
年間1.98ミリシーベルト	最大値 年間約0.61ミリシーベルト	年間約0.49ミリシーベルト
うち1ミリシーベルトは追加被爆分□	最小値 年間約0.35ミリシーベルト	年間約0.28ミリシーベルト
追加被爆分を除くと年間0.98ミリシーベルト□	平均値 年間約0.48ミリシーベルト	年間約0.36ミリシーベルト

市内5公園の最大線量は0.07マイクロシーベルト毎時(年間約0.61ミリシーベルト)であり、被災前の数値とほぼ同じになります。

参考

マイクロシーベルト毎時・・・1時間当たりの被爆量 (×24時間×365日=年間被爆量)

ミリシーベルト・・・1年間当たりの被爆量

係数・・・屋内活動8時間(遮へい物があるため、係数として0.4をかける)と野外活動16時間を想定したもの [平成23年 年間被爆量について環境省発表の想定]

市ホームページにも記載しておりますが、平成30年度で計測を終了しています。